



厚生財団

KOSEIZAI DAN

一般財団法人 新潟県教職員厚生財団 TEL 025 (228) 3581 URL <http://www.koseizaidan.or.jp>
〒951-8516 新潟市中央区東中通1-86-73 FAX 025 (224) 8830 E-mail info@koseizaidan.or.jp

TOPICS (主な内容)

令和5年度 役職員の紹介.....P.2

令和4年度 決算及び事業報告.....P.3

教育・文化活動 助成金申請受付中
総合健診(人間ドック)受診料補助制度.....P.4

佐渡島の金山シリーズ.....P.6

新潟県の文化財シリーズ

東蒲原郡阿賀町の上川地区には、国史跡に指定された縄文時代の洞窟遺跡が2か所あります。ひとつは小瀬ヶ沢洞窟で、長岡市立科学博物館による昭和33・34年の発掘調査で縄文時代草創期(今から約1万5千年前)の土器と狩猟用の石器が出土しました。もうひとつは室谷洞窟で、同じく長岡市立科学博物館による昭和35～37年の発掘調査で縄文時代草創期から前期にかけての土器、石器、埋葬された人骨が出土しました。この二つの洞窟遺跡は、旧石器時代から縄文時代への暮らしの変化を示す重要な遺跡であり、今なお考古学研究において重要な意義をもっています。



小瀬ヶ沢洞窟



室谷洞窟

■ 小瀬ヶ沢洞窟・室谷洞窟
国指定史跡

写真提供・文 阿賀町教育委員会
東蒲原郡支部長 阿賀町立上川小学校長 堰 毅 様



「幸せの連鎖」を永遠に！

理事長 猪股 博 英

夏空がまぶしく感じられる頃となりました。団員の皆様におかれましてはますますご活躍のこととお喜び申し上げます。去る5月29日、当財団は、令和5年度定時評議員会並びに臨時理事会を行い、新たな役員体制で業務をスタートいたしました。どうぞよろしくお願いいたします。さて当財団は、県内教職員が「相互扶助を図ること」を目的として組織されている一般財団法人です。団員の皆様から毎月積立をしていただき、それを原資として、教職員の福利厚生事業と公益目的事業を行っております。福利厚生事業には、資金貸付(生活資金や自動車の購入資金等)、普通厚生費贈与、特別厚生費贈与(結婚祝金や病気見舞金、災害見舞金等)、生命保険団体取扱い(大樹生命)、人間ドック・オプション検査の受診料補助等が

あります。また公益目的事業として、県内教育の充実・発展に寄与するため、教育団体や教育文化事業に、新潟県民のための教育・文化活動の助成を行っております。昨年、ある会議で『幸せの連鎖を生み出すのが財団なのですね!』と、大変有り難いお言葉を頂戴いたしました。これこそが当財団の目的であり願いであります。一人でも多くの教職員の皆様に入団していただき、事業をご活用いただくことで、お一人お一人の「幸せ」と、「幸せの連鎖」が生み出されることを願っております。県内教職員の相互扶助によって、幸せの連鎖が永遠に続きますように、当財団役職員一同、心を込めて、皆様のお手伝いをさせていただきます。団員の皆様には、新採用教職員加入促進へのご支援と、財団事業の一層のご活用をよろしく願っております。

令和5年度 役職員の紹介

◆顧問・理事・監事◆

職名	氏名	所属所名
顧問	桑原 直哉	新潟県教職員厚生財団
顧問	坂井 育男	新潟県教職員厚生財団
顧問	金子 淳嗣	新潟県学校生活協同組合
理事長	猪股 博英	新潟県教職員厚生財団
副理事長	今井 淳	新潟県教職員組合
専務理事	堀井 重人	新潟県教職員厚生財団
常務理事	関矢 洋	新潟県教職員厚生財団
理事	小川 正樹	新潟県立新潟高等学校
理事	灰野 正宏	新潟県立新発田高等学校
理事	福田 功	新潟県立高田特別支援学校
理事	白石誠史郎	新潟市立上山中学校
理事	山田 浩之	新潟市立新潟小学校
理事	相澤 祐助	新発田市立御免町小学校
理事	小海 信幸	長岡市立阪之上小学校
理事	山岸 力	長岡市立表町小学校
理事	佐藤 理仁	上越市立城北中学校
理事	佐藤 人志	上越市立大手町小学校
理事	阿部 勉	上越市立大町小学校
理事	新井 秀和	新潟県学校生活協同組合
理事	吉澤 環	新潟県学校生活協同組合
理事	佐藤 俊介	新潟県教職員組合
監事	淡路 弘幸	長岡市立東北中学校
監事	若林 靖人	小千谷市立小千谷中学校
監事	石津 真澄	新潟県教職員組合
監事	星野 篤	大樹生命保険(株)新潟支社

◆評議員・支部長◆

支部	評議員	所属所名	支部長	所属所名
新潟北区	小坂井秀行	松浜小学校	藤井 正人	葛塚小学校
新潟東区	羽田 雄偉	竹尾小学校	小林 裕之	東山の下小学校
新潟中央区	吉田 亨	上所小学校	小林 圭一	浜浦小学校
新潟江南区	竹田 暢美	亀田東小学校	渋谷 徹	亀田小学校
新潟秋葉区	北村 宏	結小学校	間嶋 哲	新津第一小学校
新潟南区	小川 和宏	根岸小学校	瀧澤 訓	大通小学校
新潟西区	諸橋 智	五十嵐小学校	浅野 秀之	新通小学校
新潟西蒲区	古井丸裕三	曾根小学校	田中 正栄	巻北小学校
新潟市中学校	貝塚 敦	新津第二中学校	渡邊 昌彦	東新潟中学校
長岡・三島	平原 哲雄	中島小学校	今泉 祐治	旭岡中学校
上 越	熊木 徹	春日中学校	野田 晃	有田小学校
三 条	山崎 睦子	裏館小学校	山田 好一	栄中学校
柏崎・刈羽	戸田 孝之	刈羽小学校	宮崎 隆史	西山中学校
新 発 田	萩野 喜弘	第一中学校	小野沢謙一	外ヶ輪小学校
小 千 谷	菊地亜弥子	東小千谷小学校	佐藤 浩一	小千谷小学校
加茂・南蒲	栗林 操	田上中学校	小畑一二美	加茂小学校
十日町・中魚	宮澤 均	南中学校	松澤ゆりか	十日町小学校
見 附	水戸 巖	西中学校	後藤 正美	見附小学校
村上・岩船	松田 洋平	村上小学校	只木 雅実	岩船中学校
燕・西蒲	相澤 一徳	分水中学校	二平 芳信	吉田小学校
糸 魚 川	吉田 和則	能生中学校	松岡 貴徳	能生小学校
妙 高	五十嵐 悟	新井北小学校	栗原 陽一	新井中学校
五 泉	吉田 豊	愛宕小学校	上之山達朗	村松小学校
阿賀野・北蒲	丸田 磨里	聖籠中学校	鈴木 正彦	水原小学校
佐 渡	長尾 謙治	佐和田中学校	藤井 衛	金井小学校
胎 内	佐藤 健	胎内小学校	松原 利弘	中条小学校
魚 沼	佐々木政彦	小出小学校	石津 忠	堀之内小学校
南 魚 沼	佐藤 茂幸	城内小学校	小宮山 仁	六日町中学校
東蒲原郡	国本 力	阿賀津川中学校	堰 毅	上川小学校
高等学校	坂坂 哲	高田北城高等学校	小竹 聖一	新潟中央高等学校
高等学校	勝山 宏子	三条高等学校	-	-
高等学校	小畑 智嗣	新潟商業高等学校	-	-
特別支援学校	内山 徹	吉川高等特別支援学校	吉橋 哲	長岡市立高等総合支援学校
大 学	-	-	萱場 龍一	新潟大学工学部
新 事 研	高橋 睦美	村上小学校	-	-

◆厚生財団職員

事務長	田中英幸	主査	茂野恵子
主査	山口隆行	主任	今井典昭
主任	渡辺美季	書記	渡邊 健
書記	長谷川あゆ美		

退任のごあいさつ

前理事長 坂井 育男

団員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平成29年6月に着任し、6年間、常勤役員として財団運営に携わらせていただき誠にありがとうございました。

後半3年間は新型コロナウイルス感染症の影響で、財団の全ての事業を計画どおりに実施できず、団員の皆様には大変なご迷惑をおかけいたしましたことお詫び申し上げます。学校現場も感染拡大防止に努める大変な状況の中、厚生財団に格別のご支援を賜り、多くの皆様から入団いただきました。お陰様で、財政的基盤は安定した状況を継続することができ、事業内容を後退させることなく運営できました。

教職員の皆様が安心して、元気にお勤めいただくことが、新潟県の児童・生徒の健やかな成長に繋がると確信しております。厚生財団は、教職員の皆様のサポートをさせていただき、応援団として今後も共に歩んでいきたいと思っております。これからも、厚生財団を宜しく願い申し上げます。

専務理事ごあいさつ

堀井 重人

令和3年に厚生財団に着任し、3年目を迎え、この度、専務理事を拝命いたしました。

常務理事の2年間は、主に新採用教職員の入団促進業務を担当させていただきました。

校長先生、事務職員の皆様、そして現場の先輩方からの「温かいお声がけ」により、多くの新採用教職員から入団していただきました。心より感謝申し上げます。

当財団が目指すこと、それは新潟県教職員の皆様の「幸せ」です。そのために、一人でも多くの教職員の皆様からご入団いただき、資産形成や福利厚生事業で皆様のお役に立ち、また教育活動助成などで、教育現場を側面から応援できるように努めて参ります。よろしくお願い申し上げます。

常務理事ごあいさつ

関矢 洋

この6月1日付けで、常務理事に就任いたしました。

県内教職員の相互扶助を目的に、福利厚生事業を行っている新潟県教職員厚生財団の職に就かせていただくことを大変光栄に感じております。しかも、当財団は、今年度で創立110年を迎えた国内でも歴史ある団体であることを知り、身の引き締まる思いです。

私自身も現職時代、サークル活動の助成や自動車購入時の貸付等で、大変お世話になりました。多くの教職員の皆様からご入会・ご活用いただけるようお役に立ちたいと考えております。

令和4年度 会計決算・事業報告

正味財産増減計算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位：円)

経常増減の部	
経常収益	583,341,860
基本財産運用益	580,548
特定資産運用益	823
資金運用収益	529,395,036
事業収益	53,154,743
雑収益	210,710
経常費用	470,482,747
事業費	203,577,256
管理費	202,885,491
有価証券評価損	64,020,000
当期経常増減額	112,859,113
経常外増減の部	
経常外収益	0
経常外費用	0
当期経常外増減額	0
正味財産の部	
税引前当期一般正味財産増減額	112,859,113
法人税、住民税及び事業税	70,000
当期一般正味財産増減額	112,789,113
一般正味財産期首残高	3,349,616,345
正味財産期末残高	3,462,405,458

正味財産は、貸借対照表の資産から負債を引いた額で、企業会計の純資産に該当するものです。

また、「正味財産増減計算書」は当該年度の正味財産の増減状況を適正に表示したもので、企業会計の損益計算書に該当するものです。

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

資産の部	
流動資産	2,831,457,900
現金・郵便振替・普通預金	1,518,496,309
定期預金・有価証券	1,220,000,000
前払金・未収金等	92,961,591
固定資産	35,097,899,223
基本財産(有価証券)	50,000,000
特定資産(退職給付引当・記念事業引当)	89,871,000
償却資産(建物・構築物・什器備品)	211,877,222
土地	163,258,520
貸付金	3,366,708,595
有価証券	31,216,183,886
資産合計	37,929,357,123
負債の部	
流動負債	67,403,224
未払金等	3,966,475
保険料預り金等	60,028,336
期末勤勉手当引当金	3,408,413
固定負債	34,399,548,441
積立金	34,329,677,441
退職給付引当金・役員退職慰労引当金	69,871,000
負債合計	34,466,951,665
正味財産の部	
一般正味財産	3,462,405,458
正味財産合計	3,462,405,458
負債・正味財産合計	37,929,357,123

◆ 団員数・厚生資金積立金 令和5年3月31日現在

	団員数	厚生資金積立金
現職団員	17,269人	228億2,768万円
継続団員	4,984人	115億200万円
合計	22,253人	343億2,968万円

◆ 新規貸付状況

種別	件数	貸付金額
生活資金	582件	3億8,686万円
自動車資金	251件	4億4,340万円
結婚資金	9件	1,220万円
入学資金	52件	1億1,010万円
学資金	64件	1億1,890万円
住宅・宅地資金	28件	1億1,800万円
合計	986件	11億8,946万円

◆ 生命保険団体取扱い事業

種類	内訳	
普通保険	保有件数	3,563件
	年間取扱保険料	5億7,486万円
教職員年金制度	加入人数	1,596人
	加入口数	42,703口

◆ 厚生費贈与事業

①普通厚生費	総額	1,012万円
	一人平均贈与額	455円
	年度末に全団員に贈与(個人の積立金に繰入れ)	

②特別厚生費

種別	件数	贈与金額
弔慰金	63件	562万円
災害見舞金	30件	216万円
病氣見舞金	438件	868万円
香げ料	1,345件	2,106万円
結婚祝金	271件	1,335万円
就学祝金	595件	1,186万円
出生祝金	669件	1,332万円
永年団員祝金	1,735件	4,878万円
合計	5,146件	1億2,483万円

◆ 厚生・補助・あっせん事業

種類	内訳	
教職員手帳	現職団員(希望者)と継続団員	
総合健診等	総合健診(人間ドック)	1,422人
受診料補助	オプション検診	1,985人
退職準備金借入		1件

◆ 公益目的支出計画実施報告書 平成26年4月1日～令和5年3月31日

1. 公益目的財産額	14億435万円
2. 当該事業年度の公益目的支出累計額(①+②-③)	1億9,394万円
①前事業年度末日の公益目的支出累計額	1億7,517万円
②当該事業年度の公益目的支出の額(令和4年4月1日～令和5年3月31日)	1,877万円
③当該事業年度の実施事業収入の額	0万円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	12億1,041万円

新潟県民のための教育・文化活動助成事業

厚生財団は新潟県内の教育振興に寄与する団体や事業を支援しています

地域の伝統文化・芸術の継承活動や教職員同士のサークル活動、研究指定を受けた学校・団体などを対象とした、令和5年度の「普通事業助成」の申請を受け付けています。

希望する団体は期日までに申請手続きをお願いします。昨年度に引き続き助成を希望する団体も改めて申請が必要です。

助成対象	1. 伝統文化・芸術、サークル活動等 ※支部長(本紙2ページ掲載)の推薦が必要です。 2. 研究指定校・研究物発刊団体等
申請期限	令和5年10月31日(火) 当日消印有効
申請方法	厚生財団ホームページの書式集から「普通事業助成申請書」を取得し、必要事項を記入の上、添付書類を揃えて厚生財団へ提出してください。

人間ドック・オプション検査

令和5年度 受診料補助申請を受付中です

補助制度の概要

- 申請期間** 令和5年4月1日～令和6年3月31日 随時受付
※前年度受診分を遡って申請することはできません。
- 申請書類** 「人間ドック等補助申請書」(受診料補助要項に付随しています)
- 申請回数** 年度内1回(オプションはそれぞれ1回)
- 補助金額**

日帰りドック	15,000円	1泊2日ドック	25,000円
■ オプション検査 ■			
肺がん検診(ヘリカルCT)	4,000円	マンモグラフィ検査	1,500円
肺がん検診(喀痰細胞診)	1,500円	乳がん超音波(エコー)検査	1,500円
C型肝炎検査(HCV抗体)	1,000円	子宮頸がん細胞診検査	1,500円
前立腺検査(PSA)	1,000円		

補助申請の流れ

利用される医療・健診機関によって申請方法が異なります

財団契約機関で受診する場合 受診施設へ直接ご予約ください

受診前の申請により、契約料金から補助金分を差し引きます。

1. 健診予約 → 2. 補助申請 → 3. 受診(補助金差引後の料金で支払い)

契約機関以外の医療・健診機関で受診する場合 受診施設へ直接ご予約ください

一般料金を支払った後の申請により、本人口座へ補助金を振り込みます。

1. 健診予約 → 2. 受診(全額自己負担で支払い) → 3. 補助申請 → 4. 口座へ振込

契約機関など詳細は「令和5年度 総合健診(人間ドック)等の受診料補助要項」をご覧ください

※厚生財団の補助は、他の助成や補助等と重複して受けることができません。健康保険が適用された検査も補助対象外です。申請前に、要項内に記載されている注意事項をご確認ください。

永年団員祝金 振込口座報告のお願い

下記の年度に入団した現職団員は、令和5年度「永年団員祝金」の該当者です。6月に祝金贈与のご案内を送付しましたので、期日までに「振込口座連絡票」のご提出をお願いします。

在団年数	入団年度
10年	平成24年度（2012年度）入団
20年	平成14年度（2002年度）入団
25年	平成9年度（1997年度）入団

■ 振込口座連絡票 提出期限

令和5年7月31日（月）

■ 永年団員祝金送金日

令和5年9月29日（金）

贈与金額 10,000円

※平成8年度以前の入団者は、退職時に一括贈与されるため、ご案内は送付していません。

事務局から

教職員手帳の変更は9月末日まで

現職団員の希望者へ、手帳またはダイアリーを贈与します。前年と品目を変更したい場合は、9月末日までにお申し込みください。（新入団者は、入団時に手帳を登録しています。）

また、再任用を含む継続団員は一律に手帳をご自宅へ送付します。

各種請求書等の書式はホームページより

厚生財団では書類のペーパーレス化を進めております。特別厚生費の請求書を始めとする各書式の最新版は、所属所へ送付していません。必要の際は、当財団ホームページの「書式集」よりダウンロードしてお使いください。

また、継続団員の方は必要書類の郵送も対応いたしますので、電話等でご連絡ください。

積立金や貸付金の残高確認は団員マイページで

新潟県教職員厚生財団

検索

「払込残高明細書」で払込金・残高の確認

「Web申請書」で書類の取得

ホームページからアクセス！ ログインID・パスワードをお忘れの場合はご連絡ください。



大樹生命からのお知らせ

新潟県教職員年金制度

● 拠出型企業年金保険 ●

2023年度（新規加入・増口）

お取り扱い期間

9/1（金）～10/13（金）

旧個人年金保険料控除

が適用されます！^(注1)

厚生財団員限定^(注2)

4つの年金タイプで

老後をサポート!!

予定利率 年0.75%^(注3)

お問い合わせは 025-243-6877 大樹生命 新潟支社 まで

（注1）2023年5月現在の税制に基づいた記載です。今後税制の改正が行われた場合には記載内容と相違する場合があります。なお、2012年1月より生命保険料控除が改正されましたが、当制度については2011年12月31日以前に締結された契約であるため旧制度の生命保険料控除額の適用が継続されます。

（注2）加入日（責任開始日）現在、新潟県教職員厚生財団の現職団員で満18歳以上満55歳未満（昭和44年1月2日～平成18年1月1日生まれ）の方。

なお、掛金払込完了年齢（満60歳）まで払込期間が10年未満（昭和48年11月30日以前生まれ）の方は、旧個人年金保険料控除の適用は受けられません。

（注3）予定利率は将来にわたって保障されるものではありません。また予定利率は2023年3月7日現在のものであり今後変更される場合がございます。

※ご加入の際には、パンフレットにて詳細を必ずご確認ください。

一般財団法人新潟県教職員厚生財団

引受保険会社 大樹生命保険株式会社

大樹-KB-2023-136

シリーズ 佐渡島の金山

第2回

佐渡の金銀山

佐渡の金銀鉱脈のなりたち

佐渡を世界遺産にする会

道遊の割戸



●金銀鉱脈の誕生は「大陸の時代」

佐渡島に50もの鉱山があるのはなぜか。島内の金銀などの鉱山は、日本列島が大陸の東端にあった2500万年前頃の激しい火山活動によってできた地層(相川層、層の厚さ約500m)の中にある。

3000万年前頃より、地下深くから巨大なマントルが上昇し、その力で日本列島と大陸の間に巨大な溝ができ、その溝に水がたまり巨大な湖ができた(図1)。周辺では激しい火山活動が1000万年も続き、佐渡となる大地は両側から引き裂く激しい動きにより、相川層に裂け目(断層)ができ、その隙間を熱水が長期間通り続けた。

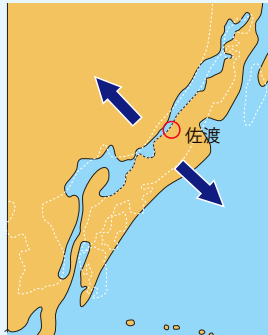


図1 大陸の時代 およそ2500万年前

湖などから地下深くまで浸透した水やマグマの中にあつた水は地下深くで熱せられ、およそ200℃の熱水となり、水に溶けることのできない金や銀が高圧・高温の条件下、硫化水素(H₂S)などの働きでごく微量だが熱水に溶かされる(図2)。大地の裂け目を熱水が上昇すると、圧力と温度が低下し、水に溶けられなくなった金銀や石英は、その隙間の壁に付着していく。大きな隙間は、何十万年間も熱水が通過するうちに、地中の金や銀が濃縮され、石英と一緒に埋めつくされ、金銀石英脈となった(図3)。

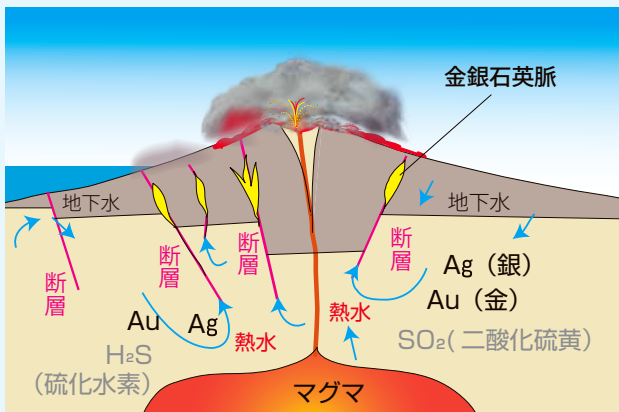


図2 大陸時代の大地断面(相川周辺)

金は、鉱石の白い石英の中にある銀黒という黒い部分(硫化銀)に多く含まれている(図4)。このようにして出来た鉱石中の金は1/10~1/1000mmという小さな粒である。

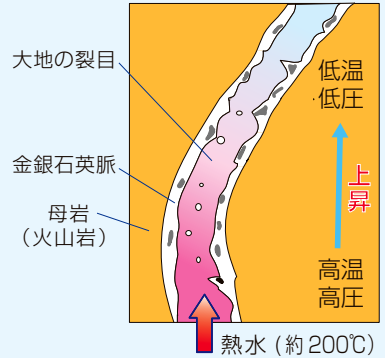


図3 隙間を上昇する熱水

●巨大な鉱脈群

相川金銀山の主要鉱脈は、ほぼ平行で板状に地中深く分布していた。これは、大地が引き裂かれたとき、裂け目がほぼ同じ方向にできたためである(図5)。鉱脈ができた時代や含まれる金銀の割合もそれぞれ異なる。一番大きな鉱脈は青盤脈あおばんみやくで、長さ2100m、平均幅6m、深さ500mもある巨大なものだ。佐渡の金銀山鉱脈は、「大陸の時代」の大地殻変動からの贈り物である。(池田雄彦)



図4 金銀鉱石



図5 相川金銀山の主金銀鉱脈の分布 地理院地図(電子国土web)写真を加工